

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域運営推進会議の開催が出来ていない	1回/2ヶ月の定期開催を行う	開催日 奇数月の第4火曜日 15:30~16:30と固定化し案内もする事により周知徹底する 職員も複数参加し地域との繋がりを深める。緊急時の避難訓練などの具体的な実施を行う	6ヶ月
2	2	利用者と地域との繋がりが不十分であり、事業所自体が地域の一員として日常的に交流出来ていない	地域の方々が気楽に立ち寄れる居場所作り	ガーデニング教室や介護サロンの開催を企画し、又例えば雑巾を縫って保育所などへ届けたりなど利用者自身が地域に出かけて行けるような取り組みを進める	6ヶ月
3	13	職員を育てる取り組み	仕事のストレスや人間関係により離職する事無く各職員が成長できる	就業年数に関係なく職員の能力の把握を行い、各職員の適正に合わせた役割を持つ事が出来きそれにより自信を深め、次世代を担う職員を育成して行く	12ヶ月
4	26	チームでつくる介護計画とモニタリングの実施が不十分で有る	定期的なモニタリングと課題の明確化と介護記録の成熟を測る	担当利用者への十分なアセスメントと観察力を高める。職員一人々が担当利用者の課題が明確に分かりリスク管理ができる	12ヶ月
5	45	入浴を楽しむ支援が不十分	3回/週の入浴の確保と夜間の入浴の確保	入浴拒否のある利用者に対して色んな側面からアプローチし入浴の機会を確保する。夜間の入浴に付いても業務の見直しや職員配置の工夫により可能にして行く	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。